

Oracle Business Intelligence EE and Siebel Business Analytics

クイック・インストレーション・ガイド
バージョン 7.8

部品番号 : B31397-01

2006 年 8 月

ORACLE®

原本名 : Oracle Business Intelligence EE and Siebel Business Analytics Quick Installation Guide,
Version 7.8

原本部品番号 : B31021-01

Copyright © 2006 Oracle. All rights reserved.

Oracle、JD Edwards、PeopleSoft、Siebel は米国 Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の登録商標です。その他の名称は、他社の商標の可能性がります。

2 Oracle Business Intelligence EE and Siebel Business Analytics

クイック・インストール・ガイド

このマニュアルでは、ご購入の Oracle の Siebel Business Analytics ソフトウェアに関する情報およびソフトウェアのインストールに必要な重要な情報を提供します。このマニュアルは、次のトピックで構成されています。

1. [Siebel リリース・メディア](#)
2. [システム・インストールの計画](#)
3. [保守リリース](#)
4. [Siebel Business Analytics のインストール](#)
5. [サード・パーティ・アプリケーション](#)
6. [データ・モデル情報](#)
7. [技術サポートへの連絡](#)

1 Siebel リリース・メディア

メディアは ZIP 形式で提供されています。すべてのプラットフォームについて、JAR メディアはすべて ZIP ファイルで提供されています。JAR ファイルはまず ZIP ファイルから抽出し、次に Image Creator ユーティリティを使用して解凍する必要があります。Image Creator では、インストール元のネットワーク・イメージが作成されます。

詳細は、Siebel SupportWeb の「FAQ 2248: What Are JAR Files and How Do You Use Them?」および「Media Request, Delivery and Usage Overview for Siebel Releases」を参照してください。

基本メディア ローカライズされたコンポーネントを除き、これらは Siebel 社の製品です。すべての言語に対する言語サポートは言語メディアによるものであり、言語メディアは独立したメディア・パッケージに含まれます。プラットフォームは、Windows、HP-UX、AIX および Solaris を含む使用可能なサーバー・プラットフォームを示します。

サード・パーティ・コンポーネントは、多くの場合同一メディア上で複数の言語をサポートします。

- Windows クライアント・プラットフォームは、要求された各サーバー・プラットフォームに含まれます。
- 要求されたサーバー・プラットフォームには、特定の機能をサポートするために必要な場合、他のオペレーティング・システム・プラットフォーム用のサーバー・コンポーネントが含まれる場合があります。

サポートされるプラットフォームの詳細は、Siebel SupportWeb の「System Requirements and Supported Platforms」を参照してください。

暗号化メディア Siebel 製品に対する強力な暗号化サポートを提供し、基本製品のインストール後にインストールされます。(基本製品は前提条件です。) 暗号化バックには言語コンポーネントは含まれません。

言語メディア 製品カテゴリおよび製品名別に分類された言語ファイルを使用できます。言語メディアにより、すべての適用可能な製品およびプラットフォームについて特定の言語がサポートされます。

ライセンスと製品の対応 オラクル社では、Siebel Business Analytics を Oracle Business Intelligence および Oracle Fusion Middleware に直接組み込んでいます。この移行期間中、一部の製品ライセンスは商標変更されましたが、製品ソフトウェアはまだ更新されていません。インストール可能な製品に対応するライセンスは、次の表を参照してください。

ライセンス	Oracle Business Intelligence EE and Siebel Business Analytics Platform バージョン 7.8.4.2 Windows プログラムからインストール可能な製品
Oracle Business Intelligence Server Enterprise Edition	Siebel Analytics Server (以下のオプションはすべて Server が必要)
Oracle Business Intelligence Interactive Dashboard (Server に対するオプション)	Siebel Intelligence Dashboard (Siebel Analytic Web Server が必要) または Siebel Briefing Book (あるいはその両方)
Oracle Business Intelligence Answers (Server に対するオプション)	Siebel Answers (Siebel Analytic Web Server が必要)
Oracle Business Intelligence Delivers (Server に対するオプション)	Siebel Delivers (Siebel Analytic Web Server が必要)
Oracle Business Intelligence Office Plug-In (Server に対するオプション)	Siebel Analytics Excel Add-In

ライセンス	Oracle Business Intelligence EE and Siebel Business Analytics Platform バージョン 7.8.4.2 Windows プログラムからインストール可能な製品
Oracle Business Intelligence Reporting and Publishing (Server に対する オプション)	Siebel Analytics Advanced Reporting Engine または XML Publisher (あるいはその両方) (独自の CD-ROM に含まれる)
Oracle Business Intelligence Suite Enterprise Edition	前述のすべての製品
Oracle Business Intelligence Disconnected Analytics	Siebel Analytics Disconnected Client
Oracle Business Intelligence Reporting Workbench	Siebel Advanced Reporting Workbench
Oracle Business Intelligence Server Administrator	Siebel Analytics Server Administrator

ライセンスおよび構成コード Siebel CRM および Analytics 製品では、インストールおよび使用の際にライセンス・コードおよび構成コードが必要となる場合があります。これらのコードを取得および使用方法の詳細 (該当する場合) は、次の URL の「Siebel」タブをクリックしてください。

<http://licensecodes.oracle.com>

2 システム・インストールの計画

Siebel SupportWeb は、Siebel の技術上の問題の解決策を探す際の最初の場所となります。

<http://ebusiness.siebel.com/supportweb>

ライセンスを取得したお客様の登録済のご担当者のみが Siebel SupportWeb にアクセスできます。

Siebel SupportWeb ホーム・ページで、「Browse/Search Knowledge Base」リンクをクリックして Siebel 製品に関連するコンテンツにアクセスします。

Siebel Bookshelf ドキュメント

製品ドキュメントは Siebel SupportWeb および CD-ROM にあります。Siebel Bookshelf の最新オンライン・バージョンは、Siebel SupportWeb の「Product Documentation」→「Siebel Bookshelf」の下の Knowledge Base にあります。

SupportWeb で、特定の Siebel Business Analytics 製品の「System Requirements and Supported Platform」を参照し、ハードウェアとグローバル化の要件、サポートされるソフトウェアなどの情報を確認します。

Siebel Business Analytics 製品の説明については、Siebel SupportWeb で「FAQ 2230: What Are the Latest Siebel Analytics Products and Versions」を参照してください。

3 保守リリース

Oracle Siebel は、既存の基本製品インストールの上にインストールできる追加リリースを提供します。これらのリリースは、まとめて保守リリースと呼ばれます。

注意：Siebel ビジネス・アプリケーションのリリース・タイプおよび番号の説明は、Siebel SupportWeb の Knowledge Base の「Installation and Upgrade」セクションにある「Siebel Business Application Version Numbering」を参照してください。

基本製品がすでにインストールされている場合、以降の 3 桁リリースは保守リリースとしてインストールできます。たとえば、7.8.3（使用可能な場合）は、既存の 7.8.2 インストールの上にインストールできます。

保守リリースとしてのみインストールできるリリースには、修正パック・リリース（7.8.2.1 または 7.8.2.2 などの 4 桁リリース）およびクイック修正リリースが含まれます。

通常、保守リリースのインストールには構成タスクは関連していません。ただし、指定の保守リリースまたは特定のサポート言語や機能の使用に関する要件は異なる場合があります。

指定の Siebel Enterprise 内で使用されるすべての Siebel 製品は、7.8.2 または 7.8.2.1 などの同じリリース・レベルを共有する必要があります。

保守リリースのインストールおよびそのリリースで提供される機能またはその他の変更の詳細は、Siebel SupportWeb の Knowledge Base の「Product Documentation」エリアで該当する「Maintenance Release Guide」を参照してください。

保守リリース・ドキュメント

保守リリース・ガイドは、保守リリースに関する次の情報を提供します。

- 製品保守リリースおよび修正パックに含まれる修正のリスト。
- 最新修正パックのインストール手順。
- 修正要求識別番号、関連する変更要求番号および最初に問題に対処した Siebel バージョン。
- 解決した変更要求手順（該当する場合）。

事例については、Siebel SupportWeb の Knowledge Base の「Product Documentation」エリアで該当する「Maintenance Release Guide」を参照してください。

4 Siebel Business Analytics のインストール

Oracle の Siebel Business Analytics のインストール・プロセスでは、製品の選択内容および作業環境に依存する複数のタスクが必要となります。

Siebel SupportWeb の「Siebel Bookshelf」エリアには、Siebel Business Analytics 製品に固有の最新ドキュメント・セットがあり、次のドキュメントが含まれます。

- *Siebel Business Analytics Platform*
- *Siebel Real-Time Decisions*

これらの製品レベルの Bookshelf ポータル・ページから、インストールについて説明するドキュメントへのリンクがあります（インストールおよび構成ガイド、アップグレード・ガイド、サーバー管理ガイドおよびデータ・マイニング・デプロイメント・ガイドなど）。

その他のアップグレード関連ドキュメントは、Siebel SupportWeb の Knowledge Base の「Product Documentation」セクションを参照してください。

ライセンスおよび構成コード Siebel CRM および Analytics 製品では、インストールおよび使用の際にライセンス・コードおよび構成コードが必要となる場合があります。これらのコードを取得および使用方法の詳細（該当する場合は、次の URL の「Siebel」タブをクリックしてください。

<http://licensecodes.oracle.com>

5 サード・パーティ・アプリケーション

ライセンス契約には、サード・パーティ製品のライセンス・キーの使用許諾条件が示されています。Siebel Business Analytics 製品のサード・パーティ・アプリケーションの詳細は、Siebel SupportWeb の Knowledge Base にある「System Requirements and Supported Platforms」を参照してください。

Advanced Reporting Edition の Actuate ライセンス

Advanced Reporting Edition には Actuate ライセンス・ファイルが必要です。このコードを受け取るには、次のアドレスに電子メールをお送りください。

licensecodes_ww@oracle.com

社名、顧客サポート番号 (CSN) およびライセンス・コードをリクエストする製品を記載してください。ライセンス権限を検証した後、コードが電子メールでユーザーに送信されます。

Siebel Reports Server の Actuate ライセンス・キー

Siebel Reports Server のインストール中、プロンプト表示されたときに次の Actuate ライセンス・キーを入力し、「Next」ボタンをクリックします。

ライセンス・キー:

aaa9P-w6vdZ-Rdzkd-qrdh

Informatica ライセンス・キー

特定の Informatica データ統合製品 (ETL ツール) が Oracle の Siebel Data Warehouse Server 製品に含まれています。これらの Informatica ETL ツールのライセンスは、Siebel Data Warehouse Server 製品のすべてのライセンスに含まれています。Siebel Business Analytic アプリケーションでは、ライセンスを取得した製品へのアクセスに、ライセンス・キー番号が使用されます。ライセンス契約に記載しているとおりに、ライセンスを取得したソフトウェア・プログラムおよびドキュメントのみを対象としたライセンス・キーが提供されます。

インストールおよび構成中にプロンプト表示されたときに (Siebel SupportWeb の Knowledge Base の「Siebel Bookshelf」エリアにある『Siebel Data Warehouse Installation and Administration Guide』または『Siebel Analytics Enterprise Data Warehouse Installation Guide』を参照)、適切なライセンス・キーを入力します。

Informatica ライセンス・キーには次の情報が含まれます。

HP-UX

製品キー : IRMY-VAXL-ABBK-DAOP-AVIF

接続性キー : RXSP-FIEE-DSHW-EENE-AVYV

オプション・キー : UOZA-ADVW-WBPM-YDPP-OFPQ

Solaris

製品キー : LLIX-LLZW-TZJV-UOYJ-ASCL

接続性キー : YSCI-TETB-ZWKB-ETEH-ASHB

オプション・キー : OLAF-KKAV-OLJJ-ASHH-OCHH

AIX

製品キー : FCVP-KBBN-MJLI-OLPJ-AVOX

接続性キー : PJTK-MYJM-KKXO-WEVJ-AVEW

オプション・キー : KESY-JARU-XLYM-MYAD-OFNN

Windows

製品キー : DVZW-CLMD-CDHZ-APMM-AJRI

接続性キー : MNWW-QQHT-ZWCO-KNUL-AJPV

オプション・キー : HWTU-YAOP-NZQQ-GDQZ-NZQT

SupportSoft ライセンス・キー

Siebel Automated Service 製品には、特定の SupportSoft 製品が含まれます。これらの製品（SupportSoft Resolution Suite および Asset Discovery and Metering）のインストール時に、CrackerService.ini ファイルの「License」セクションにある「GUID」プロパティに次のライセンス・キーを入力します。この INI ファイルは、Support.com インストール・ディレクトリの TalkBack\Bin ディレクトリに置かれています。インストール手順の詳細は、『Siebel Automated Solutions Installation』ドキュメントを参照してください。

ライセンス・キー：

12892FF4-A26A-41AE-8092-1D5B0607C036

Siebel Smart Answer 用 Banter Workbench ライセンス・キー

Oracle の Siebel Smart Answer 製品には、Banter Workbench が補助プログラムとして含まれています。Banter の Workbench のインストール時に、「Enter License Key」ダイアログ・ボックスでインストール・ウィザードによりプロンプト表示されたときに次のライセンス・キーを入力し、「Next」ボタンを選択します。

ライセンス・キー：

TM:SIEBEL:WORKBENCH:55:UNLIMITED:RJ001:AAA:YNCECERR

サード・パーティ・ドキュメント

利便性のため、Siebel SupportWeb からダウンロード可能な ZIP ファイル形式で、サード・パーティ製品ドキュメントが含まれています。Siebel SupportWeb の Knowledge Base の「Installation and Upgrade」セクションにあるリンクを参照してください。

6 データ・モデル情報

『Data Model References Guides』のダウンロード可能な PDF ファイルの全リストは、Siebel SupportWeb の Knowledge Base の「Product Documentation」エリアを参照してください。

7 技術サポートへの連絡

オラクル社では、ライセンスを取得したお客様および登録済のご担当者に対し、Siebel 製品の技術サポートを提供します。技術サポートでは、ソフトウェアの問題を報告し、全ユーザーが技術情報を検索するための複数の方法が用意されています。

オラクル社の Siebel SupportWeb

オラクル社の Siebel SupportWeb は、登録済のご担当者が技術サポートへのサービス・リクエストを登録するための主要チャンネルです。Siebel SupportWeb でサービス・リクエストを発行すると、技術サポートの製品エキスパートに即時に問題が表示され、応答がユーザーに迅速に送信されます。

サービス・リクエストの登録方法、処理方法およびサービス・リクエストが登録される製品エリアの詳細は、Siebel SupportWeb の「Service Request」エリアのオンライン・ヘルプを参照してください。登録済のご担当者は、Siebel SupportWeb の「Service Request」エリアにアクセスする際にフル・アクセスのユーザー名およびパスワードが必要です。

<http://ebusiness.siebel.com/supportweb>

注意：なんらかの理由で Siebel SupportWeb の「Service Request」エリアにアクセスできない場合、次の「電子メール」の項を参照し、「Service Requests」の発行方法を調べてください。

Siebel SupportWeb にアクセスするには、どのユーザーもユーザー名およびパスワードが必要です。ライセンスを取得したお客様の登録済のご担当者のみが、Siebel SupportWeb の「Service Request」セクションにアクセスできます。

サービス・リクエストを発行する場合、次の情報を提供する準備をしておく必要があります。

- Siebel 製品およびバージョン（V7.8 ではなく V7.8.2.1 など）。
- データベースおよびバージョン。
- クライアントおよび Siebel Server オペレーティング・システム。
- 重大度レベル。重大度レベル定義ドキュメントを確認します。
- 問題が発生する環境（開発、本番、テストなど）。
- できるだけ多くの詳細およびバックグラウンド情報。

電子メール

登録済のご担当者が Siebel SupportWeb の「Service Request」エリアにアクセスできない場合は、電子メールでリクエストを登録してください。電子メールでは、サービス・リクエストの登録だけでなく、他の方法で登録されたサービス・リクエストのサポート・ドキュメント（ログ・ファイルなど）を送信できます。

電子メールは、Siebel 技術サポート（support@siebel.com）にお送りください。サービス・リクエストを登録するには、前の項で説明したように、問題の説明および情報を含めた電子メール・ノートを送信します。詳細は、Siebel SupportWeb の Knowledge Base の「Using Technical Services」エリアを参照してください。

電話

登録済のご担当者は、重大度が 1 および 2 の本番の重要な問題に関して、電話でオラクル社の Siebel 技術サポートに連絡できます。電話番号を含む詳細は、Siebel SupportWeb の Knowledge Base の「Using Technical Services」エリアを参照してください。

